

機械器具 74 医薬品注入器
管理医療機器 単回使用注排用先丸針 JMDNコード:30889012

TSK サイドホールカヌラ
(TSK ステリグライド)

再使用禁止

文書管理番号 ATT-SGC-J00-00

【禁忌・禁止】

使用方法

1. 再使用禁止

【感染症のおそれがある。】

2. 再滅菌禁止

【再滅菌後の無菌性は保証されないため。また製品が劣化し破損するおそれがある。】

・シリンジ(滅菌済み注射筒)などに接続する際には、ケースを付けたまま接続すること。

【針に手が触れ、感染のおそれがある。】

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 使用直前に開封して使用すること。
【菌が繁殖し、感染症のおそれがある。】
2. 針部には直接手を触れないこと。
【感染症のおそれがある。】
3. シリンジ(滅菌済み注射筒)などと接続する際は、ゆるみや外れが生じないようにしっかりと接続すること。
【接続部から液漏れをしたり、使用中に外れたりするおそれがある。】
4. シリンジ(滅菌済み注射筒)などと接続する際は過度に締め付けないこと。
【接続部が破損し、液漏れ等のおそれがある。】
5. 挿入中に横方向の力を加えないこと。
【針管又は針基に曲がりや破損が生じるおそれがある。】
6. 接続部に薬液や血液等を付着させないこと。
【接続部の緩み等が生じるおそれがある。】
7. 薬液等を皮下に注入する際は、注入物が針管全体に充填されていることを確認してから行うこと。
8. 付属品のニードルガイドは、薬液等を通すためには用いないこと。
9. 油性の薬液やアルコールを含む薬液、あるいは脂肪乳剤等を使用する場合には注意すること。
【針基がポリカーボネート製のため、クラック(ひび割れ)が生じて、薬液が漏れる可能性がある。】
10. 再挿入が必要な際は、新しい針を使用すること。
11. 使用後は感染防止に留意し、安全な方法で廃棄すること。

＜併用注意＞

高圧注入器と併用しないこと。

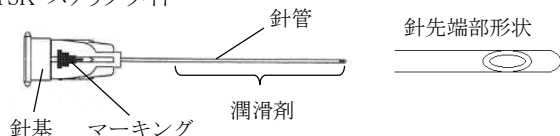
【組織を損傷、裂傷させたり、本製品が破損したりするおそれがある。】

【形状・構造及び原理等】

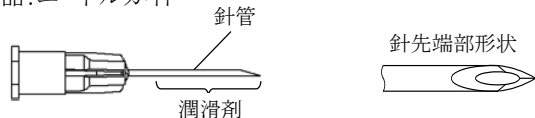
＜構造図(代表図)＞

1. 先丸針

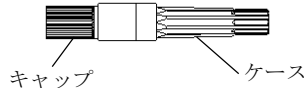
1) TSK ステリグライド



2. 付属品:ニードルガイド



包装形態(1,2)



＜材質＞

- ・針管:ステンレス
- ・針基(先丸針):ポリカーボネート
- ・潤滑剤:シリコーン油
- ・接着剤:エポキシ樹脂

【使用目的又は効果】

本製品は、皮内もしくは皮下において液の注入又は排出を行うために使用するものである。

【使用方法等】

1. 本製品は穿刺機能を有さないため、本製品の付属品であるニードルガイドもしくは、本製品より径の大きい注射針等で、開口部(小切開部)を設ける。
2. 本製品のキャップを取り外す。
3. 本製品をシリンジ(滅菌済み注射筒)などにしっかりと取り付ける。
4. 針管を曲げないようケースをまっすぐ引いて取り外す。
5. あらかじめ開けておいた開口部(小切開部)から本製品を挿入し、液の注入あるいは排出を行う。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- ・開口部(小切開部)から挿入すること。
【本製品の先端は刃を有さないため、開口部(小切開部)以外からの挿入は組織を損傷するおそれがある。】
- ・使用する前に接続部に緩みがないことを確認すること。また使用中は本製品の破損、接続部の緩み及び液漏れ等について定期的に確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避け清潔に保管すること。

＜有効期間＞

- ・適切な保管方法が保たれた場合、個包装に記載の使用期限を参照すること。【自己認証(自社データ)による】
- ・保管には十分注意し使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社タスク (添付文書の請求先)
電話:0282-27-8426 FAX:0282-27-1943